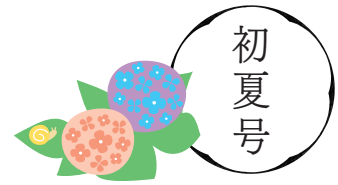


築田寺だより



山あれば山を観る
雨の日は雨を聴く
春夏秋冬
あしたもよろし
ゆうべもよろし

分け入っても
分け入っても
青い山

山頭火の歌です。山を楽しみ、雨音を楽しんで人生のちよっとしたよろこびを発見して楽しくなって一日一日すごせるといいですね。

ところで当山は山号を東向山とい
います。東に向かって開かれている
谷戸の形からありますが、東は薬
師如来の浄土です。他人を救い、「い
やし」を与えてくれ、その人にあつ
た薬をだしてくる東方浄土、朝日
を常にまず拝みながら新鮮な息吹を
与えてくれます。私自身も「他」を
思いやり、少しでも人に笑顔に向け、
出会いのよろこびで人々を迎える寺
になりたいものと願っています。

少しづつ、山に手が入って、墓地
も気持ちよく過ごせるようになって
きています。副住職を先頭にする
「YATOの手入れ会」の人たちのお

かげです。今お寺にはさまざまな方々
の出入りがあります。花好きの人、
野草好きの人、食べ物好きの人、坐
禅を組みたい人、香を作りたい人、
コーヒー好きの人など。うれしいで
すね。四苦（生老病死）八苦など、
変えようのないものはそのまま受け
入れて人の「感性」でよく受け止め
られるものを、発見し、よろこび、
手を取り合って前に進んでいきま
しょう。

山頭火にならって住職も一句
『おだやかに生きる』

今日もよろし、明日もよろし』
『花を拈じて、今日を生きる』

幸せだねえ、築田寺の今』
「威儀即仏法 作法是宗旨」という
語句があります。「身だしなみ」に注
意し、何事も丁寧に相對していきま
しょう。

ビオトープ及び水場と 水桶置き場の完成！

ビオトープとは日本語に訳す場合は
「生物生息空間」とされます。湧水を
整えてホタルやサワガニの生息地をよ
り豊かにしました。そしてその湧水を

利用した新しい水場、及び水桶置き場
を設置しました。故人の供養に築田寺
を流れる湧水を使っていたら幸いです。



完成した墓地にあるビオトープ ぜひご利用ください！

ハーブガーデンが 出来ました！

山門の近くに小さなハーブガーデン
が出来ました。しつ
かり育ったら精進
カレーのアチャールやハーブティ、
ミントチャイ等で
使用する予定です。
お楽しみに。



〔お知らせ〕



開門日和
7月20日(土) 11時半頃～16時頃

恒例の築田寺のお祭り「開門日和」を行います。いろいろな方々の協力により、野菜、果物、花、コーヒー、「ときとそら」の弁当などの食品、「まとい」のお香作りなどの販売があり、かつ「野点茶席」坐禅指導」など時に演奏ありの寺らしいイベントです。どうか、先祖とも元気な顔見せるつもりで、どうぞおいでください。住職もいますので墓地のことなども含めてなんでも相談下さいね。

【出店一覧】
ときとそら（食）、花綵（ポタニカル ショップ）、CONZEN COFFEE

（自家焙煎コーヒー）、カワッペリストア（野菜とかき水など）、arohapono（お菓子）、まとい（お香がちや）、牧野さんの野菜、タワリシチ（ジン・バー）、kosomogumogu（野草のドリンク）、ゼンバホノコ（アーティスト）、anneau（パン・ナチュール）、dot ten（フレグランス）、築田寺野点（お茶）



3月20日（祝・水）
春彼岸「的当て大会」



◀ 築田寺
Instagram
「開門日和」の
情報はこちら



築田寺の寺紋

「葵」は古くから神と人、人と人を結ぶ植物として祀られています。京都の上賀茂神社から双葉葵の苗木をいただき、山にも植えています。一歩踏み出すとさまざまな事が開けてきます。いよいよ結縁の寺として皆さまの心を受け入れられたらいいなと思っています。

すばらしかった！
築田寺の薪能



五月十七日（金）、上弦の月の下、薪の火に照らされ約五百人の観客の見守る中、観世流の能が披露されました。老若男女の見つめる中、幽玄の空気がみなぎり静寂の中に「敦盛」の霊が鎮まった「時」でした。「すばらしかった」という声があちらこちらから聞こえてきました。世話人の方ありがとうございました。

お花が咲き誇る季節です

イワタバコ・センノウ・アジサイ・オカトラノオ等が咲いています。（六月初旬）雨の日のお散歩にいらしてください。



精進食堂 ときとそらより

朝粥と精進カレー



精進御膳（金土日営業）に加えて、
○精進カレー（火水木営業・十一時半～十四時）
○朝粥（水木営業・八時～十時）も始まりました。
精進御膳同様こちらも動物性の食材・調味料は使用せず、身体と心を優しく整えるお料理となっています。ぜひ一度お越しください。